

11月25日(金) 新庁舎建設検討特別委員会 各委員の発言

議席 番号	議員氏名	発言内容要旨
①	山 菅 直 己	田沼、葛生を大切にしてほしい。 現在地は狭い。市街地活性化も考え、総合庁舎方式ではなく、現在の分庁舎方式を継続すべきである。 低層化で経費の削減をはかるべきである。 葛生庁舎の耐震診断は佐野庁舎に比べると遅い。
②	春 山 敏 明	現庁舎の位置に1日も早い建設を。 議会棟はデジタル化に配慮すべきであり、議員の意見を入れるべき。
③	大 川 圭 吾	副議長のため意見は控えた
4	岡 村 恵 子	葛生、田沼庁舎を残し、佐野庁舎は現在の場所に建設（高層化、立体駐車場は不要）。分庁舎方式を望む。
⑤	本 郷 淳 一	建設計画決定は時期尚早。 現在地は狭い。防災面からも広い場所で総合的な使用ができるように。 高層になるとコストも高くなる。低層ならば地元業者でも建設に参加可能では。 庁舎に行かなくても用が足せるサービスを。 庁舎は公民館等の施設を活用してコンパクトに。
6	若田部 治 彦	本郷議員と同じ意見。 広い場所を選定すべきであり、もう少し議論すべき。 ネットワークが進んでいる。支所的なものをあちこちに作ることも必要。
⑦	小 暮 博 志	まだ十分な評価ができないので、場所は考慮中。 庁舎機能については、利便性や安全性を重視すべきである。
⑧	井 川 克 彦	田沼、葛生のまちづくりも重要。 視察したつくば市では総合庁舎に来る市民が多く、支所には7~8人しか職員を配置しなくても余る事例があった。 議会棟はある程度機能的に優れたものにすべき。 ネットワーク化を進めるべき。
9	蓼 沼 一 弘	会派の意見としては時期尚早。計画を作るまでの期間が短すぎる。 庁舎の位置は三つの候補地についてももう少し議論すればよいが現状ではだめ。十分な論議がつくされれば現在地でもよい。 どまんなか田沼の南にコメリが進出を計画したが、農委で却下された。新庁舎建設の有力な候補地だったからではないか。 合併協定書との整合性、防災機能も問題である。

議席 番号	議員氏名	発言内容要旨
10	鈴木靖宏	議会は調査したのかという市長の問いかけがあったが、会派でも話し合いをし、視察にも行った。 庁舎建設には賛成だが、特例債の期限が延びたのだから、次の世代も使いやすいよう十分に時間をかけて議論し、庁舎建設工事には時間をかけないということで取り組むべきでだ。
11	飯田昌弘	まちづくり三法が大きく変わった。今回はそうした説明がなくあまりにも乱暴だ。 個人的には今の場所に反対ではないが、田沼葛生への対応を先に検討し、その後には総合庁舎の検討をすべきだ。
⑫	篠原一世	新庁舎建設検討委員会副委員長のため意見は控えた
⑬	藤倉義雄	庁舎の位置は、現庁舎でよい。理由は人口密度が高いから。 私の周辺では現所在地でよいという意見が圧倒的に多い。 駐車場は狭いと思うが、車社会も今がピークではないか。立体駐車場はだめ。
⑭	山口孝	震災で使えなくなった庁舎は1日でも早く復旧させるべきだ。場所は現佐野庁舎でよい。 工夫すれば、立体駐車場でもよい。 26年末まで、できればもっとはやく建設を。 合併協定書との整合性はあると考える。
⑮	金子保利	執行部から示された案に基づいて建設すべきである。 合併協議の中では公共施設の速やかな統廃合とあったので総合庁舎がよい。 答申も現所在地に建設すべきとの意見である。 1日でも早い着工が市民サービスにつながる。
⑯	寺内富士夫	つくば市の議場はシンプルで分かりやすかった。十分に参考にして立派な議会棟を建設してほしい。 議会が片輪をはずされて、当局が片方の車輪だけで走っている気がする。 政策審議会には議員を入れてもらえなかった。つくば市では議長と総務委員長が入っていた。建設検討委員会の意見を待つて欲しいとの要望も受け入れられなかった。 ブレーキをかけて振り返り、せめて2月議会に予算を提案すべきだ。
17	荒居聰	震災に便乗して庁舎の建設を考えている。本来はもっとじっくりと考えるべきである。 4つの都市核を考えると、これまでの分庁方式を堅持し早急に佐野庁舎を建設すべきである。 区画整理が竣工してこれからというときに田沼庁舎がなくなるのはマイナスである。
18	鶴見義明	分庁舎方式を残してほしい。 福祉、こども関係の申請も各庁舎で出来るように。 私の試算では佐野庁舎300人規模で37億円とでた。残りの予算で田沼、葛生庁舎を建設すれば同時にできる。

議席 番号	議員氏名	発言内容要旨
19	内田清美	合併協定書との整合性の検証を。 候補地、庁舎についても時間をかけ慎重に検討すべき。再検討を。 6か所の候補地についてももっと詳細に検討すべき。
20	義本美智江	現在地（佐野庁舎）に総合庁舎を建設すべきである。 景観条例でも現庁舎が重点地区になっている。 立体駐車場は平面にするように考慮すべき。 支所は内容を充実して。
21	林敬忠	講師を招いての研修会では、少子高齢化社会、コミュニティの大切さ、地域 住民との話し合い、などがキーワードだった。 人が集まり防災の拠点となる庁舎、現在地では疑問。 分庁方式で地域の文化を守る。 もっと時間をかけ話し合いを。
22	荒井仁市	議長のため意見は控えた
23	岩崎俊道	新庁舎建設検討委員会委員長のため意見は控えた
24	山越密雄	分庁方式で。（会派代表が伝える）
25	青木栄吉	期間が3年半では短すぎる。 新生佐野市になったことを考えると、現在の場所では旧佐野市のイメージが 抜けきれない。 現在地に作るのは、震災のイメージが残る。 もっとじっくり検討すべき。
26	笠原敏夫	建設には賛成だが、特例債の延長が決まったのだから、もっと時間をかけて 議論、検討をすべきだ。 設計業務委託料の上程は早すぎる。
28	高橋 功	全協で述べた通り会派の考え方は時期尚早ということだ。 合併協議会の庁舎の位置の議論を深めるべき。 葛生の住民からは、いまの場所では狭くないと言われる。防災面を考えて も現在地は狭い。 中心市街地の活性化と新庁舎建設がリンクしているか疑問。視察先でもその ことについて意見交換した。